

(平成 24 年度第 13 回環境影響評価審査会資料)

那覇港浦添ふ頭コースタルリゾート地区公有水面埋立事業に係る環境影響評価方法書について

- (1) 事業概要 1
- (2) 環境アセスメントに関する流れ 2

那覇港浦添ふ頭コースタルリゾート地区公有水面埋立事業の概要

- 1 事業名 那覇港浦添ふ頭コースタルリゾート地区公有水面埋立事業
- 2 事業者 浦添市土地開発公社 理事長 吉村清
那覇港管理組合 管理者 仲井眞弘多
- 3 実施場所 浦添市西洲3丁目地先公有水面

4 事業目的

本事業は、那覇港港湾計画で位置づけられた都市近郊型海浜リゾートを展開するための用地造成を目的としており、マリーナをはじめ、人工ビーチや海洋緑地等の整備を行う。また、交流厚生用地は、国際観光交流拠点を目指し、リゾートホテル、商業施設、コンベンション施設の整備を目的としている。

5 事業概要

- (1) 事業種類 埋立て
- (2) 事業規模 約 35.5 ha
- ・浦添市土地開発公社：約 20.7 ha
 - ・那覇港管理組合：約 14.8 ha

6 環境影響評価手続の経緯

(1) 方法書手続

平成24年11月28日	環境影響評価方法書の送付
11月29日	方法書の公告・縦覧（～12月28日）
平成25年1月17日	住民等の意見の提出期限（提出：0件）
1月25日	住民等の意見の概要の県への送付
2月8日	沖縄県環境影響評価審査会への諮問
月 日	沖縄県環境影響評価審査会からの答申
3月26日	方法書に対する知事意見提出期限

